

ケン・アナキン

Ken Annakin

生年月日 1914/08/10

出身地 イギリス／ヨークシャー州ベヴァリー

没年 2009/04/23

【バイオグラフィ】

■公務員をやめて世界を転々とし、帰国して自動車のセールスマン、ジャーナリストとなる。第二次世界大戦中に従軍していたが記憶喪失になり除隊。カメラマン助手として映画界に入り、キャロル・リードなどの助監督を経たあと47年の“Holiday Camp”で監督となった。しばらくドラマを手掛けるが、62年に「史上最大の作戦」の連合軍のシーンを演出してからは、アクション路線に転身した。

【フィルモグラフィ】

長くつ下ピッピの冒険物語 (1987)	監督, 脚本
パイレーツ・ムービー (1982)	監督
カーニバル殺人事件 (1978)	監督
燃える世界の男 (1978)	監督
太陽にかけける橋／ペーパー・タイガー (1975)	監督
野性の叫び (1972)	監督
モンテカルロ・ラリー (1969)	監督, 脚本
大泥棒 (1968)	監督
長い長い決闘 (1968)	監督, 製作
バルジ大作戦 (1965)	監督
素晴らしきヒコーキ野郎 (1965)	監督, 脚本
ギャング情報 (1962)	監督
史上最大の作戦 (1962)	監督
ならず者一家 (1961)	監督
謎の要人悠々逃亡! (1960)	監督
南海漂流 (1960)	監督
山の上の第三の男 (1959)	監督
モロッコ連続殺人 (1958)	台詞
情欲の魔境 (1957)	監督
マオリ族の怒り (1954)	監督
剣と薔薇 (1953)	監督
ロビン・フッド (1952)	監督
マレー・ゲリラ戦 (1952)	監督
極楽ホテル (1951)	監督
四重奏 (1949)	監督
沿岸防衛隊 (1949)	監督
恋の人魚 (1948)	監督